

令和 6 年第 1 回鶴田町議会定例会一般質問通告一覧

(令和 6 年 3 月 5 日正午〆切り)

順位	質問者	質問事項	質問の要旨	答弁
1	8 番 長内 齋	火葬場と、合葬墓施設の同時整備について	<p>近年、少子高齢化や、人口減少が加速する中、喫緊の課題の一つに挙げられているのが個々のお墓を管理する後継者不在が増えている事であると思います。今後、更に、後継者不在が増えます。</p> <p>しかし、この課題は、合葬墓施設の開設によって全て解決する事が出来ます。</p> <p>我が町では今、火葬場の整備計画を検討していますが、火葬場と、宗派抜きとした合葬墓施設の整備計画に変更する事が出来ないものかお伺いします。</p>	町長
2	9 番 小関 優	鶴田町の経済状況について	<p>新型コロナウイルス感染症が令和 5 年 5 月に五類へ移行し、もうすぐ 1 年になるうとしています。現在の鶴田町の経済状況をどう捉えているのかお知らせください。</p>	町長
		子どもを 2 人目、3 人目生める環境へ	<p>人口減少の坂道を緩やかにするためには、2 人目、3 人目の子どもを望む方が、次の子どもを生もうと一歩踏み出せる支援が必要であると思いますがいかがでしょうか。</p>	町長
		トップセールスについて	<p>相川町長が考えるトップセールスとはどのようなものかお知らせください。</p>	町長

		<p>中学校の部活動について</p>	<p>鶴田町において、中学校の部活動はどのような位置づけになっているのかお知らせください。</p>	<p>教育長</p>
3	5番 一戸雅人	<p>今後の桜まつり・つるたまつりについて</p>	<p>現在、町観光協会が主催で桜まつりを、つるたまつりは運営委員会と実行委員会を組織して開催されています。</p> <p>まつりは、町民の皆さんの活力向上、商店街の活性化、地元の伝統文化の継承を基に、継承するイベントと新しいイベントを融合した子どもから大人まで楽しめる場であってほしいと思います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・桜まつり、つるたまつりなど四季を通したまつりを行うには、主催組織を一本化して再編すべきと思います。 ・新たなまつりイベントの発掘のため、役場職員、若手町民でプロジェクトを編成し、先進地のまつりなど研修する機会を設けたらどうでしょうか。 	<p>町長</p>
		<p>町行政を担う職員の知識向上のための研修について</p>	<p>職員の研修は、主に青森県自治研修所で初任者研修、担当業務の専門研修などを受けていると思います。</p> <p>今後、更なる町民サービスの向上と町を担う若手行政職員の意識向上を図るため、民間講師を招いての研修やオンラインを活用しての庁舎内研修のできる環境づくりが必要と思います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現状の職員研修の状況と今後町行政を担う職員に必要な研修など考えておりますか。 	<p>町長</p>